



RIGHTS TO THE DESIGN

ゲスト

前原一輝 弁護士

廣村正彰 グラフィックデザイナー

ファシリテーター

藤崎知子 / 味岡伸太郎

2024年 8月5日(月)

18:00 - 20:00 [受付 17:30~]

ナゴヤ イノベーターズ ガレージ

名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル4F

【主催】 ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会
株式会社 国際デザインセンター (IdcN)
公益社団法人 日本グラフィックデザイン協会 (JAGDA)

対象

【デザインを
発注するひと】 + 【つくるひと】

企業関係者、行政関係者

デザイナー・クリエイター・
未来のつくりて など

参加費

無料

定員

60名 先着順・事前申込制



お申し込み

www.creative-nagoya.jp

デザインの権利のはなし

2024年 8月5日(月)

18:00 - 20:00 [受付 17:30~]

ナゴヤ イノベーターズ ガレージ

名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル4F

対象

〔デザインを
発注するひと〕 + 〔つくるひと〕

企業関係者、行政関係者

デザイナー・クリエイター・
未来のつくりて など

参加費 定員

無料 60名

お申し込み
事前申込制
(定員に達し次第締切)名古屋営地下鉄 名城線・名港線「矢場町駅」
6番出口より徒歩5分。
名古屋営地下鉄東山線「栄駅」
栄地下街・サカエチカ7番出口より徒歩7分。

RIGHTS TO THE DESIGN

デザインや クリエイションが必要なとき、 どのように依頼していますか？

予算はどれほど必要なのか？ 著作権などをどう取り扱うのか？ わからないことが多すぎて、結果、内容を精査しないまま過去の様式で進めてしまうことがあるのではないのでしょうか。依頼する側は、慣例や過去の例をもとに深く検証しないまま要項をまとめ、発注や募集を行ってしまうことがあります。一方でデザイナーやクリエイターも、ときには違和感を抱きながらも、受け入れてしまうこともあるでしょう。

本セミナーでは、コンペティションの事例を通して見えてくる課題など、デザイナーだけでなく、多様な視点で著作権法を熟知する弁護士も交えて考えます。

第 1 部

「コンペティションを通して著作権を学ぼう」

ゲスト：前原一輝 弁護士

ファシリテーター：藤崎知子

第 2 部

「鼎談：より良いデザイン環境のために」

ゲスト：廣村正彰 + 前原一輝

ファシリテーター：味岡伸太郎



前原一輝 (まえはら・いっき)

弁護士

1983年生まれ。2006年、東京大学法学部卒業。2009年、山梨学院大学法科大学院卒業。2011年、弁護士登録。2012年より麹町パートナーズに所属し、同事務所において多数の著作権事件（出版、映画、スマホゲーム、その他）に関わった。近年は、インターネット上の著作権問題も多く扱っている。また、YouTube で著作権に関する動画を配信している（チャンネル名「弁護士前原一輝の著作権講座」）。2023年5月からは高樹町法律事務所にて主に著作権法に関する業務を行っている。



藤崎知子 (ふじさき・ともこ)

グラフィックデザイナー

1962年横浜市生まれ。旅行会社のハウスエージェントでのアートディレクターを経て2004年に独立。装丁・編集デザインや、企業の季刊誌、ロゴマークなどを手掛けながら、JAGDA創作保全委員、日本美術著作権連合理事として、著作者の権利を守るための活動を行っている。JAGDA創作保全委員としては、2016年から全国各地の知財権セミナー全てに携わる。また中小企業相談の一環として、東京都北区においてデザイン相談員も担当している。JAGDA創作保全委員会・委員長。



廣村正彰 (ひろむら・まさあき)

グラフィックデザイナー

1954年愛知県生まれ。グラフィックデザインを中心に、文化施設や教育機関などのCI、VI、サイン計画を手がけ、企業のデザイン監修、国際イベントのデザイン審査や講演なども行っている。主な仕事に、すみだ水族館、9h ナインアワーズ、アーティゾン美術館、東京2020スポーツビクトグラム開発、石川県立図書館、名古屋造形大学、世界デザイン会議東京2023、KIRIN ウイスキー富士、LOFTのADなど。著書『デザインからデザインまで』(ADP) 他。JAGDA、AGI、SDA、東京TDC会員。



味岡伸太郎 (あじおか・しんたろう)

グラフィックデザイナー

1949年愛知県豊橋市生まれ。1984年、かな書体「小町」「良寛」をデザイン。2001年、新しい書体創りのデザイングループ FONT1000 を結成。これまでに、仮名書体を中心に、約130 書体を制作。2002年、地域文化を記録する出版社「春夏秋冬叢書」を設立。自作のタイプフェイスとその関連書体で、全てのタイポグラフィ、グラフィックデザインを制作。並行して建築のデザインを手掛ける。また、国内外のギャラリー、美術館で現代美術作品を発表。東京TDC会員。JAGDA創作保全委員会・前委員長。

【主催】

ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会
株式会社 国際デザインセンター (IdcN)
公益社団法人 日本グラフィックデザイン協会 (JAGDA)

【お問い合わせ】

ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会
名古屋市中区三の丸三丁目1-1
Tel:052-972-3172

